

2050年の美濃加茂市のまちの姿を考える

—新庁舎の基本機能と新庁舎をいかしたまちづくり—

平成29年4月27日

第3回 美濃加茂市新庁舎整備基本構想策定委員会

1

第3回委員会の主な議題

- ①現庁舎の課題整理
- ②新庁舎に求められる基本機能
- ③新庁舎整備の事業手法及び候補地等の比較分析
- ④新庁舎をいかしたまちづくり構想

市長から本委員会に対する諮問事項「美濃加茂市新庁舎整備基本構想について」

2

1. 前回の振り返り

2050年になっても市民のみんなが幸せを感じる
庁舎のタネ(アイディア)

3

第2回の委員会で発見した未来に届けたいタネ(アイディア)一覧

さくらチーム	そらチーム	みどりチーム
○市民が気軽に来れる ○多国籍の人が気軽に来れる ○みんなで楽しみを共有できる ○ほっとできる。 ○市役所に行けば何とかなる ○全ては市民のために！ 開いてつながる ○まちの中に人の流れが出来る 人が集まる魅力がある ○ふりかえればそこにある あなたに寄り添う 《8個のタネ》	○情報発信基地 ○みんなが使いやすい ○ユニバーサルデザイン ○カフェやショップがある ○市民が一日過ごせる市役所 ○災害にとっても強い ○将来変化する機能性 ○公園のなかの市役所 ○ダイバーシティ・コンパクトシティ 対応型 《9個のタネ》	○ビジネス交流 ○自由に使うスペース ○バリアフリー・プライバシー 人に優しい ○用事がなくても行きたくなる ○防災(市民を守る) ○地球に優しい ○楽しい広場 ○ひとりでも、みんなでも！ ほっとひといきしませんか 《8個のタネ》

4

グループ別ワークシート「さくら」



グループ別ワークシート「そら」





2. 新庁舎をいかしたまちづくり構想

新庁舎をいかしたまちづくり



新庁舎によって、まちの課題を解決する

では、まちの課題とは？

9

美濃加茂市の目指す方向と政策

美濃加茂市第5次総合計画後期基本計画「まあるいまち みのかも」

- ・ 美濃加茂市まち・ひと・まちしごと総合戦略「Caminho」
- ・ 美濃加茂市地域防災計画
- ・ 美濃加茂市地域公共交通網形成計画
- ・ 美濃加茂市障がい者計画
- ・ 美濃加茂市子ども・子育て支援事業計画
- ・ 美濃加茂市・坂祝町生涯学習推進基本構想・基本計画
- ・ 美濃加茂市スポーツ推進計画
- ・ 第2次美濃加茂市多文化共生推進プラン
- ・ 美濃加茂市公共施設等総合管理計画
- ・ みのかも定住自立圏第2次共生ビジョン
- ・ 美濃加茂市かわまちづくり基本計画
- ・ 美濃加茂市人口ビジョン
- ・ 美濃加茂市景観計画
- ・ 都市計画マスタープラン

第5次総合計画等で設定されている重要課題 「まあるいまち みのかも」

地域の力とやる気をエネルギーとしてまちをつくり
将来もずっと輝き続けることができるまちをつくり

個性を活かし、 まちを愛して行動できる市民を育む	にぎわいのあるまちなかを再生する 中心市街地の再生	農業と地元産の農産物の魅力を高める	もてなしの心を育み、交流人口を増やす	地域ぐるみで安全な環境をつくる	未来を担う、心豊かで たくましい子どもを育む	国籍や文化の違いに関係なく 共に暮らせるまちをつくる	地域の自然、歴史や人材を いかしたまちづくり	安全で便利に移動できる仕組みをつくる	うつくしいまちなみの形成	環境にやさしい暮らし方を進める	協働の視点に立ったより効果の上がる 組織づくり（市役所経営）	経営資源を効率よく活用できる 仕組みづくり（市役所経営）
-----------------------------	------------------------------	-------------------	--------------------	-----------------	---------------------------	-------------------------------	---------------------------	--------------------	--------------	-----------------	-----------------------------------	---------------------------------

11

「2050年に未来に届けたいタネ」から読み取る 解決したいまちの課題

安全・安心	みんなが使いやすい (ユニバーサルデザイン) (バリアフリー) (アクセシビリティ)	地球に優しい (エコ・省エネ)	費用対効果が高い	変化に対応できる (可変性)	親しみのある・明るい	気軽に来れる・ホッとできる	人が集まる魅力がある	世界の人が集まる (多文化共生・多様性)	緑がある	音楽がある	まちとつながる	市民とつながる
-------	---	-----------------	----------	----------------	------------	---------------	------------	-------------------------	------	-------	---------	---------



- ①すべての市民（みんな）のくらしを守る
- ②みんなを主体とした動きをサポートする
- ③美濃加茂市の魅力そのものを向上させる

ひとことでは表現できない市役所という概念の無い場所
「ふりかえればそこにある あなたに寄り添う」

12

将来を担う子どもから、今を支える大人、
今までを伝えることの出来る先輩まで
それぞれの視点で未来を語れるイラストで
「まちづくり構想」を描きます。

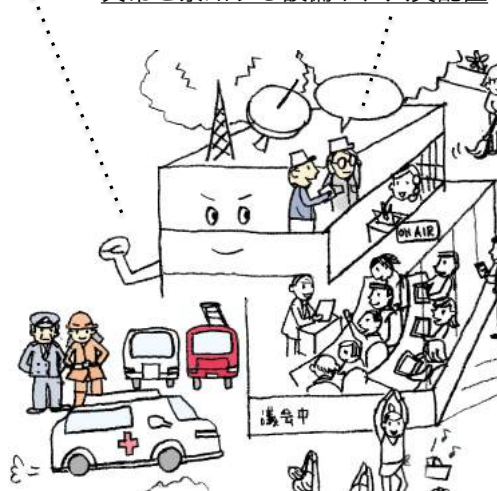
13

庁舎をいかしたまちづくり構想のシーン1

災害にとっても強い／防災（市民を守る）

地震・洪水に強い建物

異常を察知する設備や、人員配置



消防との連携

みんなが使いやすい

国籍に関わらず多
言語に対応

ペッパーくん

プライバシーのある
個室になった相談室



子どもを遊ばせられる

バリアフリー（車イスでも使える）

仕切りのある窓口

14

庁舎をいかしたまちづくり構想のシーン2

市民が一日過ごせる／ほっとできる

モーニングやランチ、お持ち帰りまで
焼きたてのパン屋さんがある

カフェでおしゃべり



ビジネスマンが行き来する

地元で採れた野菜が買える

自由に使うスペース／ビジネス交流

本が読める

起業相談



ボランティア拠点

コワーキングスペース

15

庁舎をいかしたまちづくり構想のシーン3

将来変化する機能性

自宅で行政サービスが受けられる

ITの導入で在宅勤務



市民も使える会議コーナー

アドレスフリーの執務空間

情報発信基地



議会や会議風景が外から見られる



欲しい情報を取りに行けるコーナー

16

庁舎をいかしたまちづくり構想のシーン4

楽しい広場



広場でヨガ

地元の大人が子どもに歴史を伝えるお話会

市民が自ら育てる花だん

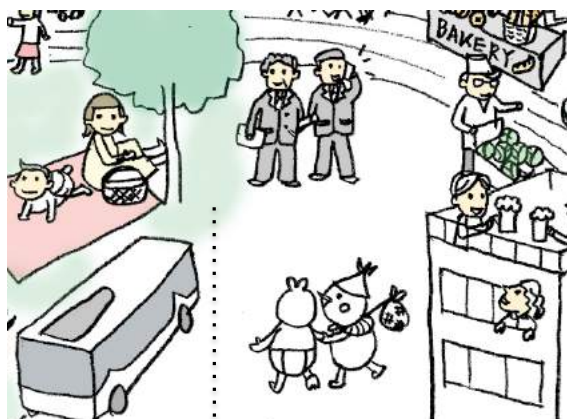
親子が木陰でピクニック

広場で作家さんたちの作品や
地元の野菜が並ぶマルシェを開催

17

庁舎をいかしたまちづくり構想のシーン5

まちの中に人の流れができる



公園のような庁舎

公共交通や自動運転で来られる



まちなかのスペースで
子育て支援を受けられる

18

庁舎をいかしたまちづくり構想の全体像



まちまるごと市役所

～ふりかえればそこにある あなたに寄り添う～

19

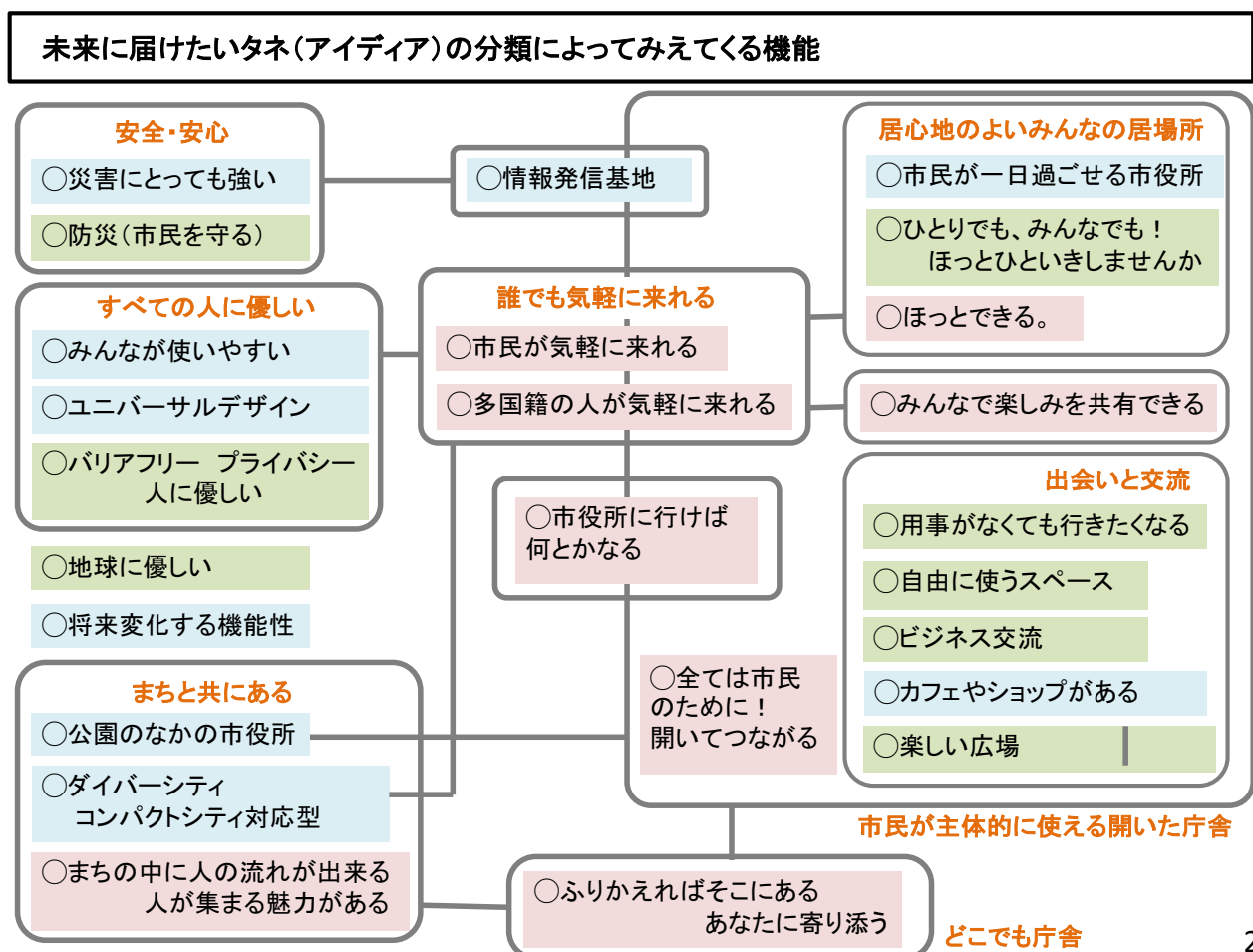
庁舎をいかしたまちづくり構想の全体像



20

3. 新庁舎に求められる基本機能

21



22

庁舎に求められる3つの機能と配慮すべき2つのことについて

① 市民サービス機能		② 執務機能	
市民相談	市民窓口	市政運営	防災拠点
プライバシー配慮	充分な広さの待合 ワンストップサービス 分かりやすい動線	市民も利用する議場 外から見える会議室 セキュリティ対策 ペーパーレス コ／＼の導入 職員が笑顔 居心地の良い職場	地震や洪水に強い 災害時にも機能する

① 技術的配慮
変化に対応できる(可変性) 費用対効果が高い 地球に優しい(エコ省エネ) みんなが使いやすい ユニバーサルデザイン バリアフリー アクセシビリティ 安全・安心

③ 拡張機能	
市民とつながる	まちとつながる
子育て支援 相談ができる 遊ばせれる みんな育てる ボランティア拠点 ビジネス交流 情報発信基地 市民活動・行政情報 市の魅力・観光 便利施設 民間商業テナント カフェ・ 自由に使えるスペース イベント・販売 学習など	コンパクトシティ 公園のような庁舎 歩けるまち まちに人の流れをつくる

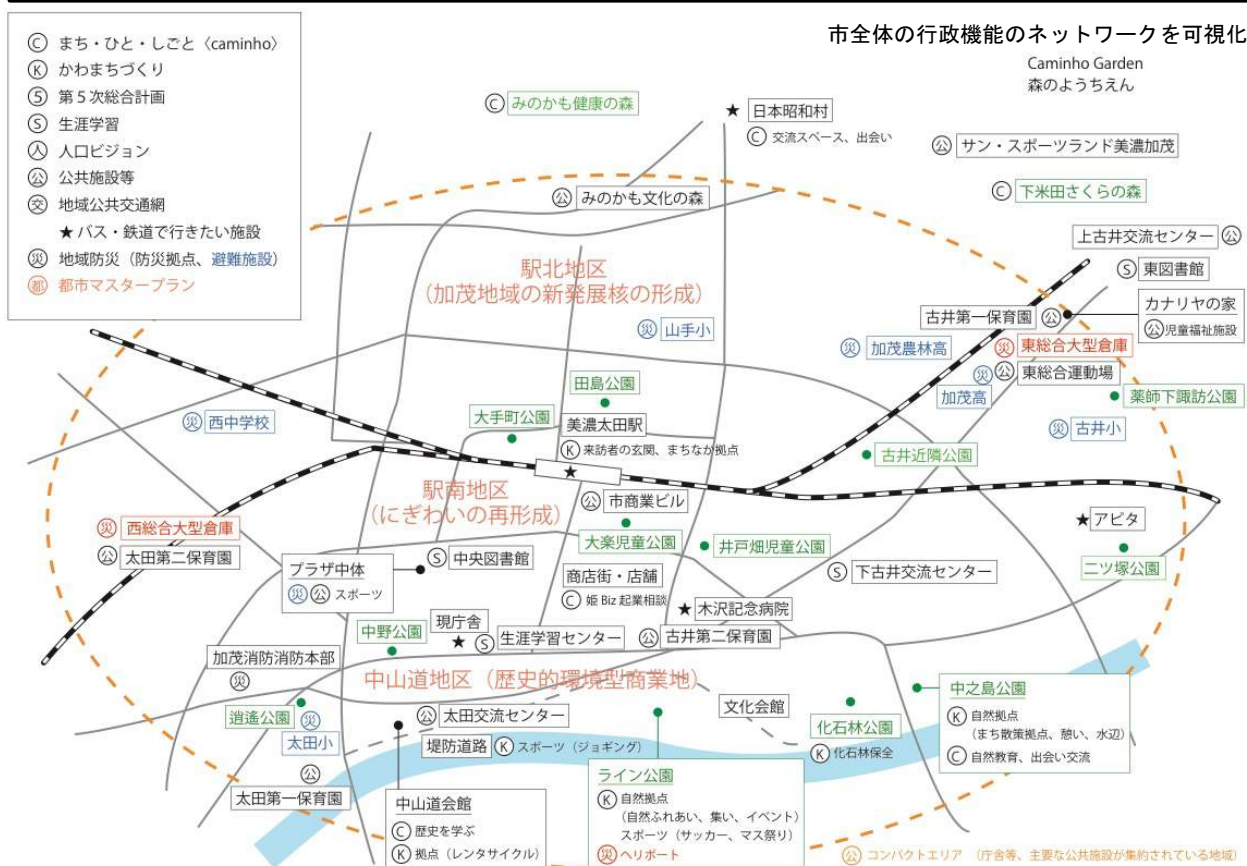
×

② 人間的配慮
親しみのある・明るい 気軽に来れる・ホッとできる 音楽がある 緑がある 世界の人が集まる 多文化共生・多様性 人が集まる魅力がある

23

拡張機能について

現在の公共施設とその位置づけ



24

《本日のミニワークショップ》

新庁舎の機能についてを考えよう

25

次回の予定

第4回委員会の主な議題

- ①現庁舎の課題整理
- ②新庁舎に求められる基本機能
- ③新庁舎整備の事業手法及び候補地等の比較分析
- ④新庁舎をいかしたまちづくり構想

市長から本委員会に対する諮問事項「美濃加茂市新庁舎整備基本構想について」

庁舎をいかしたまちづくり構想を実現していくための

①事業手法

②候補地の比較分析

を議論します。

26